

平成30年度

各務原市PTA活動の方針と重点

各務原市は、『笑顔があふれる元気なまちへ ～心豊かで文化を育む人づくり～』を目標に、心豊かでたくましく、自立した人間形成を支える教育を推進しています。

教育委員会の皆様も未来を担う私たちの子どもたち一人一人が、心豊かでたくましく、一人の自立した人間として育つよう、各学校が特色ある学校づくりに邁進できるよう支援するとともに、家庭・地域・学校・行政がスムーズに連携できるよう手厚いご配慮をいただいています。

しかし、子どもたちを取りまく社会環境は変化著しく、大変心配されるものがあります。いじめ、不登校、学力・体力の問題、生活習慣や食生活の不全などさまざまです。とりわけ、ケータイやスマートフォン等の普及により、インターネット利用に関わる現状は大きな社会変化を生み出し、そこから起こる様々な弊害は決して新聞・テレビの世界の話ではない身近な問題となっています。

私たちPTAもこうした問題を単に学校や地域での問題とするのではなく、一人一人の親としての家庭の責任を果たし、学校の先生方や地域、行政と一体となって子育てしていく必要があると考えます。

そのためにも、各単位PTAの活動が工夫を持って活発に推進され、保護者が以下の目標(スローガン)、重点の基に一枚岩となって活動を推進していかなければなりません。

私たちPTA会員一人一人が、子どもたちのため学び高まるPTAを目指して共に活動に取り組んでいきましょう。

【目 標】

育てよう 心豊かでたくましい子ども
高めよう 家庭と地域の教育力
～ 学ぶPTAを目指して活動しよう ～

【重 点】

子どもたちの自立に向けた活動を支援するために、家庭・学校・地域の連携を図る。

(1) 家庭教育を充実させ、心豊かでたくましい子どもを育てよう

- ・保護者としての役割を学び、子どもと共に育つ家庭教育に努める。
- ・ネットの弊害を知り、親子のコミュニケーションによる子どもの健全な育成に努める。

(2) 学ぶPTAをめざそう

- ・情報の交流の場に積極的に参加し、時代に対応したPTA活動を推進する。
- ・「より良い教育環境づくり」「望ましい、子育ての在り方」等の研修に努める。
- ・専門委員会の活動に積極的に参加・協力する。

(3) 地域と連携し子どもを守ろう

- ・家庭と学校、地域、関係諸機関と連携して子どもの安全確保に努める。

《各務原市PTA連合会役員会の取組み目標》

各単位PTA（以下単P）の代表によって構成される各務原市PTA連合会（以下市P連）役員M会（執行部会・代議員会・各専門委員会・特別委員会）は、互いの情報を交流し合う場を積極的に持つ中でそれぞれの取組で得られた成果や課題等の情報を各単Pに反映されるように努める。また、市P連役員会は、市教育委員会や校長会、教頭会、そして岐阜県PTA連合会とも連携し充実させていく。具体的には各役員会において次のような取組みを推進する。

◇執行部会・代議員会

- ・より多くの保護者会員が参加し、「参加して良かった」と感じてもらえる『定期大会』、『研究大会』の企画、運営を行う。
- ・各学校の取組みや活動を推進する上での課題などを総会資料の公開や実践交流等、「活動交流」の時間を大切にし、市P連目標の達成に努める。
- ・ネットモラル教育に関わる研修や啓発活動などについての取組状況について交流し合う。
- ・基本的な生活習慣のひとつである「あいさつ」の取組みを市P連を挙げて推進するよう、働きかけや具体的な取組みを行う。
- ・親子のコミュニケーションづくりの一助になるよう、「三行詩コンクール」に各校が積極的に参加・応募するよう市P連としても積極的に取り組む。
- ・各学校の実態をもとに、各務原市・教育委員会に対する要望を『対市要望』としてまとめ、要望活動を行う。また、県に対するものは対県要望アンケートとして提言していく。
- ・岐阜県PTA連合会の大会や東海北陸ブロック研究大会等に積極的に参加すると共に、学んだことを単P会員に還元するよう各役員のリーダーシップの下、会員自身が学PTAづくりに努める。
- ・各単Pの役員選考規約（方法手順）等を交流し、より良い役員選考方法の在り方を協議する。

各専門委員会（研修・広報・校外生活・学年学級）

- ・各学校の取組みや活動を推進する上での課題などを交流し合う「活動交流」を中心に委員会を行い、「各委員会の取組みや活動」の具現に協力し合う。
- ・必要に応じて研修会を行うなど、より良い活動を推進するための研修に努める。
- ・研究大会での発表単Pに対し、意見交流を行うなど、発表PTAへの積極的な援助を行う。

特別委員会（会長が委嘱した委員で構成する）

『各務原市PTA連合会表彰選考委員会』

各務原市PTA連合会表彰規定に基づき、表彰対象として相応しい団体・個人等を選考し推挙する。

『対市要望委員会』

前年度に各単Pから出された市に対する要望事項をまとめ教育員会と懇談し、要望事項を提出する。